



ゴルフトーナメントの草分けが見る 新人類のプロゴルファーとは

世界名門ゴルフコース【TOP100】一覧表

ゴルフ・プロデューサー

戸張 捷氏

聞き手・本誌主幹

大中吉一

ダンロップフェニックス トーナメント

大中 大学を卒業されてダンロップに入社されたのですよね。その後、トーナメント・プロデューサーになられたのですか。

戸張 ダンロップで販売促進を担当していたのですが、どうすればゴルフボールやクラブが売れるかを考えている時に、米国などで実施されているプロトーナメントに目が行きましてね。それに倣って日本でも同じようなものがないかと考えたのです。

大中 ダンロップに在籍中に、トーナメントの企画運営の業務を始めてしまったわけですね。

戸張 そうですね。社内業務の1つとして提案をして認めてもらいました。

大中 それが今年で48回目になるフジサンケイクラシックとして行われているわけですね。

戸張 今でもトーナメントプロデューサーとして参加させてもらっています。

戸張 亡くなられましたが、当時イ・アイ・イ インターナショナルの社長だった高橋治則さんが小学校時代からの同級生だったこともあり、彼が計画したロイヤルメドウゴルフ倶楽部、ヒルクレストゴルフクラブ、美野里ゴルフクラブは、アドバイザーとして手伝わせてもらいました。

彼はスケールの大きい考え方をすの実業家でした。早く亡くなってしまうのは本当に残念です。

大中 高橋治則氏が亡くなってしまいましたからね。

戸張 日本を代表する実業家でしたが、残念でしたね。君津ゴルフクラブ以降は関与していません。

大中 そういえば私の盟友でもある保芦将人氏のところの「紀文レディースクラシック」もプロデューサーされましたね。

戸張 会場の嵐山カントリークラブの常務理事をしておられたし、何より学校の先輩、しかもゴルフ部の先輩であると言う関係もありました。敬愛する素敵な先輩です。

大中 当時珍しかったプロアマトーナメントも行いましたが、あれも戸

Golf's 2020-2021 Ranking of the Top 100 Courses in the World

Lank	Name	Place	YEAR BUILT
1	Pine Valley	NJ	1918
2	Cypress Point	CA	1928
3	St. Andrews (Old Course)	Scotland	1400
4	Shinnecock Hills	NY	1931
5	National Golf Links of America	NY	1911
6	Royal County Down	N.Ireland	1889
7	Royal Melbourne (West)	Australia	
8	Oakmont	PA	1903
9	Augusta National Golf Club	GA	1933
10	Royal Dornoch (Championship)	Scotland	1886
11	Pebble Beach Golf Links	CA	1919
12	Muirfield	Scotland	1925
13	Royal Portrush (Dunluce)	N.Ireland	1929
14	Sand Hills	NE	1994
15	Merion (East)	PA	1933
16	Pinehurst (No. 2)	NC	1907
17	Trump Turnberry (Ailsa)	Scotland	2016
18	Fishers Island	NY	1926
19	Chicago	IL	1923
20	Los Angeles (North)	CA	1921
21	Ballybunion (Old)	Ireland	1936
22	Kingston Heath	Australia	1928
23	Winged Foot (West)	NY	
24	Pacific Dunes	OR	2001
25	Crystal Downs	MI	1932
26	Friar's Head	NY	2003
27	Tara Iti	New Zealand	2015
28	Riviera	CA	1926
29	Sunningdale (Old)	England	1922
30	San Francisco	CA	1918
31	Prairie Dunes	KS	1957
32	Carnoustie (Championship)	Scotland	1926
33	Royal St. George's	England	1922
34	Seminole	FL	1929
35	Barnbougle Dunes	Australia	2004
36	Lahinch (Old)	Ireland	1927
37	North Berwick (West)	Scotland	1895
38	The Country Club (Clyde/Squirrel)	MA	1926
39	Hirono	Japan	1932
40	Royal Birkdale	England	1932
41	Morfontaine	France	1927
42	Somerset Hills	NJ	1916
43	Cabot Cliffs	Canada	2016
44	Cape Kidnappers	New Zealand	2004
45	Shoreacres	IL	1921
46	New South Wales	Australia	1928
47	Garden City	NY	
48	Portmarnock (Old)	Ireland	1896
49	Southern Hills	OK	1936
50	California Golf Club of San Francisco	CA	2007

Lank	Name	Place	YEAR BUILT
51	Royal Troon (Old)	Scotland	1887
52	The Camargo Club	OH	1921
53	Bethpage (Black)	NY	1935
54	Woodhall Spa (Hotchkin)	England	1926
55	Swinley Forest	England	1910
56	Kawana (Fuji)	Japan	1936
57	Ballyneal	CO	2006
58	Kiawah Island (Ocean)	SC	1991
59	Casa De Campo (Teeth of the Dog)	Dominican Republic	1971
60	Cape Wickham	Australia	2015
61	Royal Lytham & St. Annes	England	1897
62	Winged Foot (East)	NY	1923
63	Cruden Bay	Scotland	1926
64	Maidstone	NY	1922
65	Royal Liverpool	England	1910
66	Castle Stuart	Scotland	2009
67	Rye (Old)	England	1907
68	TPC Sawgrass (Stadium)	FL	1981
69	Whistling Straits (Straits)	WI	1998
70	Diamante (Dunes)	Mexico	2016
71	Kingsbarns	Scotland	1999
72	Oakland Hills (South)	MI	1917
73	Sunningdale (New)	England	1922
74	Quaker Ridge	NY	1926
75	Prestwick	Scotland	1851
76	Sleepy Hollow	NY	2017
77	Ellerston	Australia	2001
77	Koninklijke Haagsche (Royal Hague)	The Netherlands	1938
79	Olympic (Lake)	CA	1924
80	Bandon Dunes	OR	1999
81	Inverness	Ohio	1919
82	Cabot Links	Canada	2012
83	Yale	CT	1926
84	The Golf Club	OH	1967
85	Muirfield Village Golf Club	OH	1974
86	St. George's Hill (A & B)	England	1913
87	Bandon Trails	OR	2005
88	De Pan (Utrechtse)	The Netherlands	1929
89	Barnbougle (Lost Farm)	Australia	2010
90	Walton Heath (Old)	England	1904
91	Peachtree	GA	1947
92	Myopia Hunt Club	MA	1898
93	Machrihanish	Scotland	1879
94	Nine Bridges	South Korea	2001
95	St. George's	Canada	1929
96	Royal Melbourne (East)	Australia	1932
97	Waterville	Ireland	1973
98	Ohoopee Match Club	GA	2018
99	Rock Creek Cattle Company	MT	2008
100	Trump International Golf Links	Scotland	1932

GOLF.com and GOLF Magazine are published by EB GOLF MEDIA LLC



全英女子オープンを制した渋野日向子

張さんのアイデアですか。

戸張 ええ私のアイデアです、スクランブル方式ですね。あれも保声氏がお得意様を招待してプロアマのプレーをやりたいというご要望にお応えして考えたものです。

大中 そういえば、一時期トーナメントの名前が「樋口久子レデイス」になりました。

戸張 あれは樋口久子さんが「紀文レデイス」で60勝目を挙げた時、大変な記録を達成したと言うことで樋口久子さんの名前をトーナメント

の冠にしたのです。

大中 保声将人氏の意向だったのですね。なかなか素敵なお話ですね。

戸張 日本のゴルフ界にとっては、有名プロの名前を冠したトーナメントがもつとあつても良いかもしれませぬ。

渋野日向子と

新人類ゴルファー

大中 2019年のゴルフ界は渋野日向子プロの全英オープン優勝で湧

きましたね。渋野さんはどうして勝つたのでしょうか。

戸張 圧倒的に体が違うと思えます。ご両親ともアスリートですし、ドライバーの飛距離も270ヤードは飛びますからね。勝てるだけの要素は持っていたと思います。でも勝負を意識する前に自分の良いゴルフが出て勝つていたという感じでしょうね。

大中 強さの秘訣はどこにあるのでしょうか。

戸張 彼女の強みは思い切りの良さですね。ゴルファーが一番悩むのはチョイスなのです。ゴルフというのはチョイスのスポーツで、与えられた条件の時にどのクラブを選び、どんな球を打ち、どんな回転をかけるかを選ばなければなりません。渋野選手はそれを決めるのがとても早いのです。普通の選手の3分の1というところでしょうか。

大中 それとあの笑顔とハイタッチは良いですね。

戸張 タイガーウッズですらやらないですからね。良い意味で新人類だと思います。

大中 同年代のプロも数多く出てき



ギャラリーと触れ合う渋野日向子

ていますね。

戸張 何人か、有望と言われる選手も居ますが渋野選手は数歩抜けていると思います。

大中 それが、今年はコロナウイルスの影響で試合出場もままなりません。

戸張 困った事態ですね。選手もそうですがゴルフ場自体も大変です。経営的にはものすごく厳しい状況に陥っています。

大中 早く事態が収束すると良いですね。渋野選手の活躍も見たいところですが、今日はどうもありがとうございました。